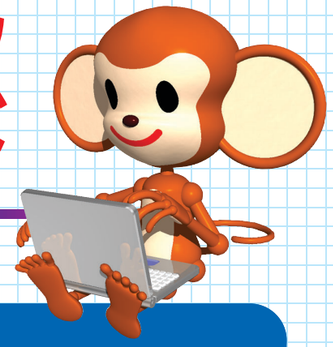
I·O DATA

# LANDISK HDL-Wシリーズ かんたんセットアップガイド

B-MANU200137-02



## 1 製品の内容を確認してください

LANDISK
HDL-Wシリーズ



**■ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて**

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にシリアル番号(S/N)が必要な場合があります。シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。(例: ABC1234567ZX)

▼シリアル番号(S/N)をメモしてください。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

●ユーザー登録　⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード　⇒ http://www.iodata.jp/lib/

☐ 必ずお読みください



☐ LANケーブル(3m)



☐ ハードウェア保証書




☐ マニュアルCD




## 2 お使いのパソコンを確認してください

LANインターフェイスがあり、正しく動作していることをご確認ください。



## 3 本製品をご使用になるネットワーク環境を確認してお進みください

### DHCPサーバーがない場合 Mac OSでお使いになる場合

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー(ブロードバンドルーターなど)がない場合




### DHCPサーバーがある場合

※Mac OSでお使いになる場合は、左の【Mac OSでお使いになる場合】の手順となります。

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー(ブロードバンドルーターなど)がある場合




### つづきは、マニュアルCDをご覧ください

本紙の方法ではセットアップできません。
マニュアルCD内のオンラインマニュアルにて[ここをクリックして、セットアップ開始]ボタンをクリックしてください。




**オンラインマニュアルの見かた**

**Windowsの場合**

1. 添付CD-ROMをパソコンにセットします。
2. 自動で表示されるメニューから、[オンラインマニュアルを読む]をクリックします。
   ※自動でメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ]などからCD-ROMを開き、[Autorun.exe]を起動してください。

**Macの場合**

1. 添付のCD-ROMをパソコンにセットします。
2. 表示されたCDのアイコンを開きます。
3. MACSTART.HTMをダブルクリックします。

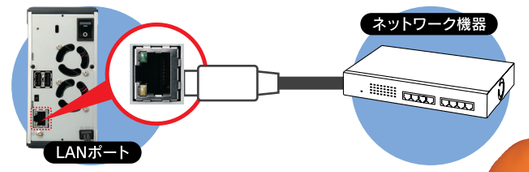
## 4 つなぐ

DHCPサーバーが動作していることをご確認の上、本製品を接続してください。

**注意! ここではまだ、本製品の電源を入れないでください。**

本製品背面のLANポートに添付のLANケーブルを接続し、もう一方をハブなどのネットワーク機器に接続します。

●本製品は縦置き専用です。故障の原因になりますので、横置きにしないでください。




裏面へつづく



# 5 電源を入れる



1 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続します。

2 本製品背面の電源スイッチをONにします。




3 本製品前面の電源ランプ（POWER:緑色）が、下記のようになったら起動完了です。
電源ランプ（POWER:緑色）が点灯にならない場合は、右の？や別紙「必ずお読みください」をご覧ください。




**POWERランプが点灯すれば**
**セットアップ完了!!**
これで、本製品を使用する準備は整いました。

**ご注意**
ランプが点灯または点滅中に（動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに）、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

## ？ [POWER]ランプと[ACCESS]ランプが同時に点滅している場合

**原因1 DHCPサーバーの無いネットワーク環境で使用している**
DHCPサーバーの無いネットワーク環境では、ランプは両方とも点滅します。この場合、本製品を固定のIPアドレスでのご利用となります。
方法については、オンラインマニュアルの【ここをクリックして、セットアップ開始】の【セットアップする】をご覧ください。

**原因2 DHCPサーバーが起動していない**
DHCPサーバーが起動しているかご確認ください。
起動していなかった場合は、DHCPサーバーを起動後、本製品の電源を入れ直してみてください。

**原因3 LANケーブル、または、本製品背面の切替スイッチの設定が間違っている**
ブロードバンドルーターやハブに接続する場合、添付のLANストレートケーブルをお使いください。
また、背面のMDI/MDI-X切替スイッチがMDI（上側）となっていることをご確認ください。

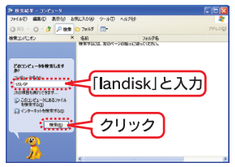
**原因4 DHCPサーバーとの組み合わせに問題がある**
上記【原因1】～【原因3】に当てはまらない場合は、DHCPサーバーと本製品の組み合わせにより、正しくIPアドレスが取得できていないことが考えられます。その場合、本製品を固定のIPアドレスでご利用ください。
方法については、オンラインマニュアルの【ここをクリックして、セットアップ開始】の【セットアップする】（「Ⓐ DHCPサーバーを使用していない」の設定方法）をご覧ください。

# 6 本製品にアクセスする ●Windows XP パソコンからのアクセス例

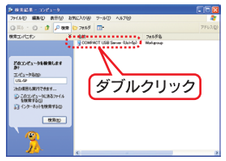
1 [スタート]をクリックし、[マイ ネットワーク]を右クリックして、[コンピュータの検索]をクリックします。



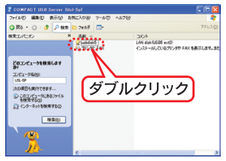

2 [コンピュータ名]に「landisk」と入力し、[検索]ボタンをクリックします。




3 [HDL series（landisk）]が検索されますので、ダブルクリックします。




4 [disk]フォルダをダブルクリックすると、LANDISKの使用可能なフォルダが開きます。




このウィンドウ内にファイルをコピーするとLANDISKのフォルダにファイルが保存されます。

他のOSでのLANDISKへのアクセス方法、使用方法についてはCD-ROM内のオンラインマニュアルを参照してください。トラブルの対処方法については別紙【必ずお読みください】やオンラインマニュアルをご覧ください。

## ？ アクセスできない場合は…



セキュリティ関連のソフトウェアの機能を無効にすると動作する場合があります。詳しくはセキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
無効にしてもアクセスできない場合は、CD-ROM内のオンラインマニュアルの【困ったときには】をご覧ください。

**注意**
- 長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから取り外しておくことをおすすめします。
- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でもデータなどの保証は一切致しかねます。ハードディスクは消耗品です。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

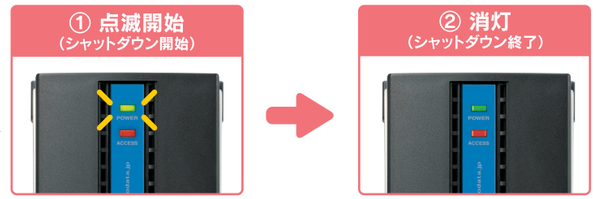
# 重要 電源を切るときは…



1 本製品背面の電源スイッチをOFFにします。
※すでにOFFになっている場合は、一度ONにしてからOFFにします。




2 シャットダウンを開始します。本製品前面の電源ランプ（POWER:緑色）をご確認ください。




3 シャットダウンが終了すると、自動的に電源が切れ、電源ランプが消灯します。

**ご注意**
- 増設ハードディスクやプリンタがある場合は、下記の順で電源を切ってください。
  上記1～3にて本製品の電源OFF ⇒ 増設ハードディスクやプリンタの電源をOFF
- 長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外しておくことをおすすめします。

# このあと…

次のようなことをしたい場合は、添付CD-ROM内のオンラインマニュアルをご覧ください。

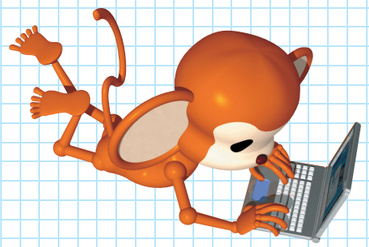
- 共有を作成したり、アクセス権を設定する
- ハードディスクやプリンタを増設する
- バックアップする
- 弊社製AVeL LinkPlayerで利用する
- MSドメイン機能を利用する
- デジカメやEasyDiskのデータをコピーする
- 簡易FTPサーバーとして使用する
- 出荷時設定に戻す
- その他、疑問やトラブルがあった場合

## オンラインマニュアルの見かた




**Windowsの場合**
1 添付CD-ROMをパソコンにセットします。
2 自動で表示されるメニューから、[オンラインマニュアルを読む]をクリックします。
※自動でメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ]などからCD-ROMを開き、[Autorun.exe]を起動してください。

**Macの場合**
1 添付のCD-ROMをパソコンにセットします。
2 表示されたCDのアイコンを開きます。
3 MACSTART.HTMをダブルクリックします。



デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2005.3.31 発行